



なかやよしのぶ  
中屋佳信 議員

(令和新風会)

問 少子高齢化、核家族化の進行に伴い、墓じまいや様々な事情でお墓を建立できない方など問題を抱えている人が多い。合葬型の墓地を開設するべきでは。

問 町長 他自治体の先行事例を調査研究し、整備の方向性を見極めたい。

問 町長 注意喚起の看板設置と降雪時の優先除雪、早期の融雪剤散布などに努める。

問 町長 整備の必要性や優先度を見極めながら検討する。

## 問 上水道の有機フッ素化合物について

## 答 水質検査を行い安全性に問題ない

問 全国各地の水道水から発がん性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)が検出され問題になっている。町の水道水の検査結果はどうか。

佐藤町長 町管理の水道水について、昨年7月に水質検査を行ったところ、国が定める暫定目標値を下回っており安全性に問題はない。

問 町民の健康被害に関わる重要な問題である。安全で良質な水であることを早期にお知らせするべきだ。

佐々木上下水道課長 早急に広報紙への掲載を検討する。

町管理以外の水道



宮古市墓園の合葬墓（令和5年度開設）

※合葬墓の状況（令和7年1月末）

相談数737件・納骨数369体・生前予約16件

## 答

### 山田町総合計画の中で検討をする

## 問

### 町後楽墓地に合葬型墓地の開設を

握しているか。  
町長 各水道組合等の水道水についても、現在、町の費用負担で検査を進めている。

在、町の費用負担で検査を進めている。

芳賀副町長 合葬墓について一定のニーズがあることは理解しています。

る。これから策定を進める総合計画の中で検討する。

**用語解説**

**合葬墓**

1つの大きなお墓に多くの方の焼骨を合同で埋蔵・埋葬するお墓です。個人での墓碑の建立や管理及び承継の心配がありません。近年、各自治体の開設が見られます。合同埋葬する「合祀型」と個別骨壺を合同埋蔵する「集合安置型」があります。公設墓地で無宗教のため永代供養等の宗教行事は行いません。（各自対応）  
・生前予約も可能です。（必要条件あり）

## 答

### 桜山トンネル北側口の安全対策を

## 問

### 凍結防止と歩行者保護に努める

問 町長 トunnel北側口は車のスリップ事故が多発している。凍結防止の対策が必要ではないか。

問 町長 歩道縁石を乗り越えた車もある。通学路でありガードレール設置等の安全対策が必要だ。

川口建設課長 費用面の問題もあり現時点では設置は考えていない。

問 町長 注意喚起の看板設置と降雪時の優先除雪、早期の融雪剤散布などに努める。

問 町長 整備の必要性や優先度を見極めながら検討する。